

卒業おめでどうございます。これまで天山の
通信をお届けしてきましたが、今回が最終回で
す。

いらっしゃいませ通信には、ちよとしたことわ
りがありました。

見ても通り手書きです。保護者の皆さん、六
年生にもぜひ読んでほしいという思いで、他の
通信との区別化を目指しました。もう一つ、写
真を入れませんでした。写真なら説明するより
多くの事を物語ることでできるかもしれない
が、あえて言葉に頼りました。時々、へんちく
りんなカットが入りますが、それはごく愛嬌とい
うことで……。

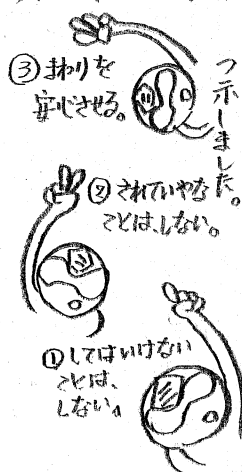
この最後のテーマを何にしようかと考えました。新型コロナウィルス感染拡大防止についてとか、我慢の三月の事とか、でもしつくりとながためので、これまでをふり返り、どんな思いでこのつらい一ヶ月を過ごしたのか、いまだ通信を屈けてきたのか、銭の言葉にかえて書くことにしました。

これまでに校長として、始業式や終業式、大
な行事の前に激励の話をしてきました。皆さん
が三年生の時からです。始業式だけでも四三の
十二回も話してきました。だから、大体どん
な話をしてきたか、いい加減覚えていると思ひ
ます。覚えていないとちよつと困るのですが、二
つの事を話してきました。

一つは、つやればできる」という自信をつけてほしいということ。誰かに自信をつけてもらうのではない。小さな戒内体験を積み重ねることで、自分が育てられない。だから自分のために頑

張つてほしいといふこと。
もう一つは、思いやり

ほしいという事。ただ、思ひやりといふマも撰ぶすが違うので具体的に三つ示しました。

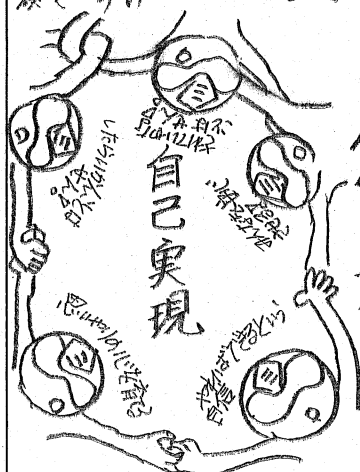


これらのことを自分自身で育てていきましうと縁り返してきました。

縁り返すといふことは、簡単にでき
ることではないといふことでしよう。
何處も辛く止まり、自分をふり返らな
いといふより育てられないのです。

その他、大きな行事の前には、「結果よりその過程が、努力することが大切だ」とか、「一人じゃできなくて仲間となら困難にも立ち向える」とかを励ましてきました。

これまでの話をまとめてみると、「自己実現に向けて頑張ろう」というメッセージに他なりません。



ようやく、最終考のテーマが見つかりました。



では自己実現とは、いかなるものですか。コビンな仕事について、どんな事を成し遂げるか。ということも考えられますが、私は次のように考えます。

私には様々な自己表現を
求めずで続けなければならぬ。

一つひとつの自己実現に意味が

あり、決して次の準備や用意

ではない。

理想の姿に自分を近づける

この理想の姿になるとより

限々近づけるための努力をす

ることを自己實現と考へ

毒

ちやうど難しくなりましたが、次のよう
に考えてみましょう。

① 一年生は、理想の一年生に近づく事。

・勉強に興味を持ち、進んでやってみよう。

・夜だちと折り合ひをつける。
「ありがとつ」と「ごめんなきい」と
を素直に言うことができろ。
等々。

② 二年生に合れば、理想の二年生に成
づく事。

③ 中学生になれば、理想の中学生に成
づく事。

このように考えると、生涯は、自分の身を理想の道に近づける自己表現の連続といふことになります。

もちろん、金銭が例外なくです。本も理想となる教師、校長に近づくために努力を続けなければなりません。

今日は、皆さんにとって、次の問の答えを考ふる節目の一日です。

理想となる小学生に近づくとが本来的だったか。

出来た。出来なかった以上に、その答えを次のステップに生かすことが大切です。

自己表現とは、理想の真になることではなく、限りなく理想に近づくために努力することです。その歩みを止めないでいることです。この事を結がとします。

皆さんの今後の活躍を祈念しています。

最後の通信がカチカチに固い文章になりました。すみません。卒業の日に、何か改めておさんと話をするときの話題の一つにでもしていただけなら幸いです。